小山台中学校だより

R5-07号　令和５年　11月1日(水)発行

◆発　行　横浜市立小山台中学校　〈住所〉横浜市栄区小山台1-14-1
◆校　長　白田　淳子　〈電話〉８９２－７５１２
◆副校長　桝渕　祥子　〈FAX〉８９３－４６３８
◆教職員一同

文化祭を終えて

校長

本校の大きな行事である文化祭が終わりました。夏休み明けから、どのクラスも合唱の練習に一生懸命でした。閉祭式でもお話ししましたが、自分が担任の時、クラスの気持ちを「合唱」に向けることがどれほど大変だったかを思い出すと、みなさんの音楽に対する意識の高さに驚きました。

いろいろな人たちの集まりであるクラスという集団が、一つの目標に向かって協力し、努力することが中学校での行事の醍醐味だと思います。このクラスで生活できるのもあと５か月。どれだけの思い出が作れるかが勝負です。

合唱だけでなく、吹奏楽部の演奏、部活動や委員会、学習の作品展示もすばらしかったです。

文化祭は終わってしまいましたが、この２日間のドキドキや、悔しさや、緊張感を、中学校でのきらきらの思い出として大事にしてください。すばらしい文化祭でした。感動をありがとう。

生徒実行委員長より

文化祭実行委員長

今回の文化祭のスローガンは、「歌笑祭　～　響（ひびけ）　心に空に　～」でした。私たち文化祭実行委員がこのスローガンを考えたときに「皆で団結して響く歌を作り上げよう」という思いを込めました。栄公会堂で行われた合唱コンクール本番では、その思いがどのクラスの合唱にも表れていたように思います。

閉祭式で上映されたインタビュー映像に、このスローガンの思いが皆にしっかり伝わっていたのだなと感じた場面がありました。それは各クラスの生徒がそれぞれの目標や作戦をしっかりと話していたところです。文化祭実行委員のみならず、クラス全体で一丸となって合唱コンクールという大きな行事を作り上げていたことが伝わってきてとてもうれしかったです。

二日目の展示発表でも、誰かと何かを作り上げることの大切さをとても感じました。

今回の文化祭で発揮された小山台中学校の団結力を、これからもつないでいってほしいなと思います。

令和５年度文化祭「　歌笑祭　～　響（ひびき）　心に空に　～　」

【文化祭１日目　合唱コンクール】

文化祭１日目の10月17日（火）、新しく改修された栄公会堂にて合唱コンクールと吹奏楽部のステージ発表が行われました。

前期期末試験明けから本格的に始まった合唱練習。各クラスで一生懸命に練習を重ねて臨んだ本番では、どのクラスも一人ひとりの思いを歌にこめて、素晴らしいハーモニーを響かせていました。

〇１学年　①３組『この星に生まれて』
②４組『地球星歌～笑顔のために～』
③２組『ＣＯＳＭＯＳ』
④１組『大切なもの』
最優秀賞２組　優秀賞４組

〇２学年　①２組『ヒカリ』
②１組『青葉の歌』
③４組『君と見た海』
④３組『キミのもとへ…』
最優秀賞１組　優秀賞２組

〇３学年　①１組『証』
②２組『海の匂い』
③４組『青い鳥』
④３組『言葉にすれば』
最優秀賞４組　優秀賞１組

形のない「歌」という芸術作品をクラスの仲間たちと創り上げるまでの過程と、創り上げたときの感動は、文化祭に向けた取組の醍醐味だと思います。文化祭で培った力を活かし、仲間を大切にし、これからの学校生活も前向きに取り組んでいけると良いですね。

コヤ中合唱コンクールの歴史はまだ始まったばかりですが、コヤ中の伝統行事として来年以降もさらに盛り上げていきましょう！

合唱コンクールを終えて……生徒の振り返りより……

1年1組『大切なもの』
クラスみんなで協力して発表したあと、賞がもらえなくても達成感があった。これからも協力していろいろなことを行っていきたいと思った。

1年2組『COSMOS』
中間発表会のときよりも大きくきれいな声で、音に包まれているのを感じながら歌えた。最高の合唱ができたと思う。合唱コンクールで深まった団結力をこれからに生かしていきたい。

1年3組『この星に生まれて』
トップバッターで緊張するはずなのに、みんなしっかり大きい声で歌っていたし、上手だったから、最高の合唱だった。クラス絆が深まったり、友情が生まれたり、行事は大切だと思った。

1年4組『地球星歌』
本番前みんなと協力して歌えたから、友情を深められた。合唱コンクールじゃなくても日々の生活で協力してなにかを達成できるとうれしいし、協力すればきっと楽しいと思うのでこれからも協力していきたいと思った。

2年1組『青葉の歌』
一人ひとりが声を出して、一人ひとりが工夫しようとすれば、とてもきれいな合唱になることがわかった。一人ひとりの行動がとても大切になっていくのだなと思った。

2年2組『ヒカリ』
最初は全くまとまりがなく、大丈夫かなと思ったけど、途中からみんなが同じ方向を向いて頑張れた。協力したり団結したりすることが大切だと思ったので、これからに生かしていきたい。

2年3組『キミのもとへ…』
声が美しくて、強弱もつけられていた。「世界中の涙」のところで一気に大きくなったところがすばらしかった。合唱を通して、みんなで一つの目標を決めてそれに向かって頑張ることは大切だとわかった。

2年4組『君とみた海』
緊張で最初は声が出ていなかったけど、それに気づいた指揮者の人が笑顔で笑って、そのあとみんなが声を出して歌えて、悔いのないコンクールになった。団結ができたと思うからこれからもクラスで続けていきたい。

3年1組『証』
最初に全体で合わせたときはパートごとでブレブレだった。練習を重ねていくうちにパートがあっていき、当日は今までで最高の合唱ができたので、悔いが全くないと思う。

3年2組『海の匂い』
今年は去年よりも丁寧に練習したし、どのクラスよりも粘り強く話し合いを重ね、たくさん練習した。粘り強く、あきらめずに取り組むことが大切だと分かったのでこれからも全力で生活していきたい。

3年3組『言葉にすれば』
みんなで心を一つにすることの楽しさや、達成感を味わえた。ハーモニーを意識しながら合唱に取り組んだことで、学校生活でも協調性が深まったと思う。

3年4組『青い鳥』
クラス全員で一丸となって本気で取り組むことの大切さを学んだ。最初はやりきれるかわからなかったが、周りが支えてくれたからできて、仲間の大切さも分かった。

5・6・7組
あきらめずに何事にも取り組みたいと思った。

【文化祭２日目　展示の部】

文化祭２日目は、展示の部の鑑賞を行いました。美術科のポスターや美術部の段ボールアートをはじめ、国語科の本の紹介カードや修学旅行のパンフレット、5･6･7組の藍染や刺しゅう、模型・イラスト部のプラモデルや手作りのギターなど、どの作品も非常に手が込んでいて、とても素晴らしい展示となりました。鑑賞した生徒たちは、一つひとつの作品に見入っている様子でした。そして、今年度も地域の方から素敵な作品を数多く出展していただきました。季節を感じさせる絵葉書、まるで本物のような人形やミニチュアハウスのほか、恒例の体験コーナーでは多くの生徒が実際に作品を手に取りながら楽しんでいました。また、多くの地域や保護者の皆様にご来校いただき、生徒たちの日頃の学習の成果をご覧いただきました。ありがとうございました。

文化祭２日目の３校時には、閉祭式を行いました。各クラスへのインタビュー動画では、合唱コンクールに向けたそれぞれの熱い思いが語られました。文化祭実行委員会が「歌笑祭 ～ 響 心に空に ～」のスローガンが書かれたパネルを掲げながら、メッセージを伝えるというパフォーマンスの後、実行委員長より閉祭宣言が行われました。

こうして、２日間にわたって行われた文化祭が幕を閉じました。生徒一人ひとりが文化祭への取り組みを通して感じた楽しい思いや苦しい経験を、これからの学校生活や自分の目標達成に向かって活かしていけることを願っています。

児童生徒交流日

１０月２５日（水）に児童生徒交流日が行われました。４つの小学校から約１２０名の６年生が、中学校の授業や部活動を見学しました。緊張しながらも、中学生の活動を興味深く見学していました。来年４月の入学に向けて、大きな一歩を踏み出せたことと思います。

～児童の感想より～

- すべての授業が面白かったので、中学校生活が楽しみです。中学生が優しそうだったので、不安が少しなくなりました。
- 国語や数学が難しそうだったけど、がんばろうと思いました。
- いろいろな授業や部活動など、みんな楽しそうにやっていたので来年が楽しみになりました。
- 部活動を頑張りたいです。あとは、制服を着るのが楽しみです。

＊11 月の主な行事予定＊

９日（木）　給食試食会（PTA 主催）
１０日（金）　６校時・１年生　健康教育 、部活動なし（～１７日まで）
１６日（木）・１７日（金）　後期中間テスト
２０日（月）～２４日（金）　赤い羽根共同募金
２９日（木）　個別支援学級　校外学習